

●事務事業整理表

(単位：千円)

所管課名	予算事業名	No.	事業区分	事務事業(業務)名	事業目的	対象者	主な内容	総事業費	総合評価	今後の方向性
健康管理課	難病対策	1	①	石綿健康相談事務	石綿(アスベスト)への健康不安に関する相談を行う	市民	健康相談	382	C	継続
		2	④	石綿(アスベスト)健康被害救済制度の申請に関する事務	石綿(アスベスト)健康被害救済制度の案内を行う	市民	石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく各種申請等の受付け及び独立行政法人環境再生保全機構への進達	382	A	継続
		3	④	肝炎治療特別促進事業の申請に関する事務	高額な医療費を県が公費負担することにより、早期治療の促進、将来の肝硬変、肝がんの予防及び肝炎ウィルスの感染防止	市民	埼玉県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づく各種申請等の受付け及び埼玉県への進達	5,037	A	継続
		4	④	原爆被爆者援護に関する事務	被爆者及び被爆者二世の健康の保持及び増進並びに福祉を図る	被爆者 被爆者二世	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づく各種申請等の受付け及び埼玉県への進達 被爆者二世からの各種申請等の受付け及び埼玉県への進達(県単独事務)	764	A	継続
		5	④	指定難病医療給付に関する事務	指定難病等の医療費を県が公費負担することにより、指定難病等に関する医療の確立、普及を図るとともに、患者の経済的負担の軽減を図る	市民	指定難病に係る各種申請等の受付け及び埼玉県への進達	14,082	A	継続
		6	④	難病対策に関する事務	患者のQOLの向上、家族の負担軽減を図る	市民	難病患者講演会開催 難病患者家族会への支援 電話や面接、訪問等による個別支援	5,625	A	継続
		7	①	骨髄移植ドナー助成費交付に関する事務	ドナーの経済的負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録の推進を図る	市民(※市税の滞納がない者)	骨髄等の提供に係る通院又は入院の日数に対する助成金の交付(助成上限額：1日2万円×7日分まで)	1,607	C	継続
	母子公費負担医療	1	④	結核児童療育給付に関する事務	医療給付を行うことで結核児の健全な育成を図る	市民(※18歳未満)	医療並びに学習及び療養生活に必要な物品の支給	764	A	継続
		2	④	小児慢性特定疾病に関する事務	医療給付を行うことで対象児童の健全な育成を図る	市民(※18歳未満、ただし、満20歳未満まで延長の特例あり)	医療給付 日常生活用具費の給付 自立支援	85,849	A	継続
		3	④	自立支援(育成医療)給付に関する事務	医療給付を行うことで障害児の障害の状態の軽減を図り、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにする	市民(※18歳未満)	医療給付 補装具費の給付	15,452	A	継続
		4	④	養育医療給付に関する事務	未熟児の健全な育成を図る	市民(※1歳未満の未熟児)	医療給付	28,071	A	継続

●事務事業整理表

(単位：千円)

所管課名	予算事業名	No.	事業区分	事務事業(業務)名	事業目的	対象者	主な内容	総事業費	総合評価	今後の方向性
		5	④	特定不妊治療支援事業に関する事務	医療保険の対象とならない、特定不妊治療費の助成をおこなうことで、経済的負担の軽減を図る	市民(※妻年齢43歳未満)	特定不妊治療助成金の支給 男性不妊治療助成金の支給 不妊専門相談センター	100,988	A	継続
	予防接種の推進	1	④	予防接種事業(乳幼児等)	乳幼児及び児童等を対象に感染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防する。また、かかった場合の病状の程度が重篤、もしくは重篤になる恐れがある疾病の発生及びまん延を予防する。	市民	予防接種法で定める乳幼児・児童等を対象にした予防接種を実施する。 ・ヒブ・小児用肺炎球菌・B型肝炎・四種混合・BCG・麻疹風しん混合・水痘・日本脳炎・二種混合・子宮頸がん	616,113	A	継続
		2	④	予防接種事業(高齢者)	高齢者を対象に個人の発病、またはその重症化を防止するとともに、併せてそのまん延を予防する。	市民	予防接種法等で定める高齢者を対象にした予防接種を実施する。 ・高齢者インフルエンザ(定期接種) ・高齢者肺炎球菌(定期接種) ・高齢者肺炎球菌(任意接種)	166,084	A	継続
		3	④	風しん抗体検査事業	風しん予防ワクチンの効果的な接種促進を図り、今後の風しん流行と先天性風しん症候群の発生を防ぐ。	市民	風しんウイルス抗体検査を実施する。	4,351	A	継続
		4	①	予防接種事業(風しん任意接種助成)	風しん予防ワクチンの効果的な接種促進を図り、今後の風しん流行と先天性風しん症候群の発生を防ぐ。	市民	風しんの免疫が不十分な妊娠を希望する女性等を対象に予防接種に係る費用を助成することにより、予防接種が受けやすい環境を提供し、先天性風しん症候群の発生を予防する。	4,874	A	継続
		5	④	風しん第5期定期接種及び抗体検査	抗体保有率の低い年代への予防接種を実施し、疾病の発生及びまん延、個人の罹患及び重篤化を予防する。	市民	予防接種法で定める年代の男性に対して、自身の抗体の状況を検査し、風しんの免疫を持たなかった場合に、予防接種を実施する。	34,331	A	継続
	予防接種事故補償金	1	④	予防接種健康被害の救済措置	予防接種健康被害者に対し、予防接種法で定められた給付を行い、救済を図る。	市民	予防接種健康被害者に対し、予防接種法で定められた給付を行い、所得の補償を図る。	14,536	A	継続
	がん検診	1	①	胃がん検診	胃がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。	市民	胃部エックス線は40歳以上の方を対象に総合保健センター施設検診、検診バスで行う集団検診、委託医療機関の個別検診、胃内視鏡は50歳以上の方を対象に委託医療機関の個別検診で実施する。	110,647	A	継続
		2	①	肺がん検診	肺がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。	市民	40歳以上の方を対象に、総合保健センター施設検診、検診バスで行う集団検診で実施する。	21,451	A	継続
		3	①	大腸がん検診	大腸がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。	市民	40歳以上の方を対象に、総合保健センター施設検診、検診バスで行う集団検診、委託医療機関の個別検診で実施する。	48,636	A	継続
		4	①	子宮がん検診	子宮がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、予防意識の自覚を促す。	市民	20歳以上の女性を対象に、委託医療機関の個別検診で実施する。	41,408	A	継続

●事務事業整理表

(単位：千円)

所管課名	予算事業名	No.	事業区分	事務事業(業務)名	事業目的	対象者	主な内容	総事業費	総合評価	今後の方向性
		5	①	乳がん検診	乳がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、予防意識の自覚を促す。	市民	40歳以上の女性を対象に、総合保健センター施設検診、検診バスで行う集団検診、委託医療機関の個別検診で実施する。	57,023	A	継続
		6	①	前立腺がん検診	前立腺がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、予防意識の自覚を促す。	市民	50歳以上の男性を対象に、総合保健センター施設検診、委託医療機関の個別検診で実施する。	21,291	A	継続
成人健診		1	①	骨密度検診	骨密度検診による、骨粗鬆症のスクリーニング検査及び生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。	市民	40歳以上の方を対象に、総合保健センター施設検診で実施する。	5,090	A	継続
		2	①	歯周病検診	歯周病の早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。	市民	該当年度の4月1日に40・45・50・55・60・65・70歳の方を対象に、委託医療機関で実施する。	1,799	A	継続
		3	①	健康増進健康診査	無保険者の生活習慣病予防のため、生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。	市民	40歳以上で社会保険に加入していない、生活保護世帯に属する方または中国残留邦人等支援給付を受けている方を対象に、委託医療機関で実施する。	1,256	A	継続
		4	①	肝炎ウイルス検査	肝炎ウイルス感染の早期発見により、肝炎による健康障害を回避、軽減し、肝炎ウイルスの正しい知識や感染状況の自覚を促す。	市民	肝炎ウイルス検診を受診したことのない20歳以上の方を対象に、総合保健センター施設検診、委託医療機関の個別検診で実施する。(ただし、現在B・C型肝炎で治療中の方は除く。)	7,524	A	継続
		5	①	健康手帳	健康増進法に基づき、各人が健康診査等の結果を記録し、健康保持に役立てるものとして交付する。	市民	40歳以上の方を対象に、総合保健センター施設検診、検診バスで行う集団検診、委託医療機関の個別検診等で希望者に配布する。	617	A	継続